交戦敵の出撃企闘を粉砕しつ

不決戰は望に海に陸に今日に至るまで世 **不能を三陸)カーチス脈線七般(片**

1火盖を切られたソロモン番島ガダルカナル監を中心

海鷲、敵機上 1 集成すびの を撃墜せり、 戦果の内容元の如し 百六共刊夕朝日本

廿數機を淵泉島上空に邀撃 四機を撃墜す

來せる敵二十敗機をニュージョージャ島ムンダ上空に邀撃、その十四機(うち不確實大機)

ラマン戦闘機大機へうち不確實二機)カーチス艦上爆撃機七機(うち不確質四機)ビーニ 一機 本航空戦におけるわが方の損害自爆または未歸還二機

口機を送れ

一般が火量を切られていいである。 い のである。いの現段階におい ねいて 飛行機一戦果に比すれば はんやその 精鋭なる 搭乗勇士 を失ふに一機、半機といへども 惜しい そのためには

擊墜敵機性能

関京版統一、定列機統一、表高 と 切か八百七十五島力級助機一基 と 切監接上導略機、ライトサイク の監接上導略機、ライトサイク 主力潰滅の

あたが、このほど き版

したので、

價計算準則成業

冠▲狮邊|||▲路

三井と第一、三菱と第百 心薬的手植物、被反は、種館・ 大藏次官談

三、八〇墓山、北山

司令官こ懇談

四

行自發的

00

佐藤一

社成偕豐雪霧 ★來出刷增•向年少青

室 生 犀 星 著 関一・八〇 でびか敗についる文學

樞府審查委員

ががアデーが記言が著語が

線のひと時

川本邦雄著

方動物にお目も少小山内龍・バイコフ・バ

★ 位置等有等更加 连三 日出海

一つの一部村胡堂・本語

加尾畸一雄

一院、前数の報告ののも休留的け 御一年常任総務官、同一時総務官を本 準備對策協議 【東京問語】魔政會では廿八日正 する福裕院第十四郷養委員会「原原祖語」数質制度改革で

山脇最高指

揮官視察

明治退化隊順大長谷川幸延明治退化隊順大長谷川幸延

ラバヤにて 一村上

南方經營後藤新平 菊池 寬

がの 季節 大佛次郎

ジクテン州の 一部を腹

内閣總辭職

戰信 自傷運海火 爭用重害送上災

登場所大相撲を迎ふ

大三郎・相撲の官談主書出た三郎・相撲後三型馬供名を開いている。一根機後三型馬供名を開いている。

一月元日年前十一時不部で舞

陸軍司令官發令(世

高場面段取出五十五十八時島首吉 海場口幕内力主展第 若宮三郎

輝き廿六日再び雲南驛飛行場を掘襲し敵在地。(00‱近八日周盟) 南方軍廿八日十五時卅分歿表 5雲南飛行場强襲 これに全帰ととて影を容

施設に甚大な損害を與へたというでは、保護機合せて廿二機を爆破または炎上せし、大きに自由の解で、敵戦闘機、爆撃機合せて廿二機を爆破または炎上せし、などが帰還に撃墜し悠々凱歌を奏して魔地と、などが帰還にを自己率も傷をうて敷慰に続し来ったが、帝を置くるたが戦闘機隊と爆撃機隊はそれのです。

重慶を撃滅

河邊支那派遣軍總參謀長談話

総職 ・生塵繋波の並ひは乾戦両路の一 ・生塵繋波の並ひは乾戦両路の一 が近した、川邊に多認長の談話場部左 数が肝要であると信する、一年工慶離波の救ひは政戦両路の一

取は今後重開撃法既を滅力に推進在南京外人記者願と貿見し、訴謝

說社

嚴寒の下に鍛へよ

て火薬にからりつき、室内に登を行らながら、寒いからと言う 核の生活をしてゐる者はゐ

支配されるが記き軟がなる家心

将兵は、われ寺の帰癒だに及ば監や北遷緘巌に富つて居る皇軍 の低冷を遂行してゐる。寒いかぬ酷寒の中に立ち事然としてそ

北方アリユーシャン列

江 ᆂ

を行くわが〇〇

艦上監視員の

活躍(東海源1918)

扱令公布

外務幹令(古人 会通網一等的語句 大価額三等语语句 大価額三等语语句 「同同

揚子

たり最体質 農村議員同盟の

躁奢長、干石盛納中央會々源、一 管理局芸官、劉鵬側より酒井清 離林省より片野隣門、湯河食塩

| 製力 鬱鬱の生敵供出に医療する部。| 日にわたつて全國に派遣し千葉 | 兵野農組より被搦あつてのも断む | 部脇を來る | 月十 | 日より同十

進んで膨緩と四つに収り組み、

人で出來得る歴操その他、競嫌 は結果を征服する酸素であれ

自 ぶ (技部賞)

敍

松田養次郎著 1・110 木春義雄譯 11.18

京東 蓉振



羽田書店

家州印象記 いる年の確認を開いたるが、次の第日だ的 いる年の確認を開いたるが、次の第日だ的 いる年の確認を開いたるが、次の第日だ的 で次の第日だ的

くメスを加へ、興味深く伝』せる現。本書は著名清潔十三ケ年・精験と見反抗削通基地優割の實際に就て正 一·五〇 选·三五松田甚次郎著 松永外雄蓍 區橋京市京東 七目丁一橋京

新刊·重版 倒崇日緣是

散らん大君の馬前

業総合 郷里業では満州重工 【東景語

営利主義を脱却

中小商工業資金

平均一鵠五分開廳

は別取引所か 總督府で慎重に檢討

とづく魔水電視竇社散立準備はす 題水港灣業者

滿洲國生產增强 設備回收營團設立か

米國においても微觀點の生態系統。夏龍點の傳感医療に丁騰して顯然「經典能化を決定した金龍時能力態度を臨持してある線」が、わが國の龍顯主義に基づく道「後化氏能氏、開於契を開発し、東京龍語」大東原觀報の設廷に「前幾が自下着々と進められてゆる」で國即係主談會を開

肺病・ろくまく

之を翻ぎ之を述べ、祭政一致、元 っ 元 の きょうこうち

小过客託献金

14 金八十四萬四千二百六十三八锋也

年を願る

小委員會を設置調

の新體

| 下画 | 10年 | 10年

立間底が研究されてをり、近く

限度を改正擴張

監験・に、行機製を解けられてゐたが、このほどほど完成の女に強い したので像定通り十八年晩頭元郎 から一般公領する

家。道

難波田春美

#

本東 震 淡 清水六兵衛 歌 中 震 島 記 火野 華平 寒 淡 清水六兵衛 歌 上 東 震 淡 清水六兵衛 歌 新年號生産増強と 生死と國家・佐藤子倫理・國學的考察・小沼 世の展開、標)大島鎌州立の要請・松隈 図館 立の要請・松陽國籍の基礎方策・渡邊忠は 戰量 力と 藤通 洋

(會 談 座) 前菊藤田 田池澤部 出池澤郡 **増質** 隆鱗威 **増質** 一平雄聖 **現**の 隆麟威

適 應 左

「いたドウ氏病甲状腺腫
を見、肺門浸潤、肺結核初期、結核
を見、肺門浸潤、肺結核初期、結核
を見、肺門浸潤、肺結核初期、結核
を見、肺門浸潤、肺結核初期、結核 建就 費 造元 元

臨床實驗上確認された 理想的新利尿劑

贺语静像元 株式會批 林源十郎商店 闽山市紅屋町

世界の戦局と 雨全港 外動甲(紫線県) 金の原列のの一般のでは、 脈の 大東西東等縣山中佐 日發齊・一圓二〇錢● 牧島貞一海軍報道班員 社談議命辯維本日大△錢十五價定 人本 REFERENCE 二巻ズルホンアミド

蓝点 O 腹部 NISSEN EX. 純正劑 100g 光变致应复 **财露式**然上强烈的基本日 可出日春福化此市版大

◎新年號·廿 東方

諺文の文藝書

合 層 型 郎 · 「 所 だ が

磁青の那支 50%トーア

着生記上

「腎臓病と其養生法良書紹介・腎臓病の名著

を背部せしむるは斯界の権威者に成る本書の使命 定價 金 五十銭 歴價 金 五十銭 歴史 金 五十銭

振善 岡山三〇〇三番

大友 免疫元

次 次

(極量期治療)

王店所

美研 自商兜

IM

V

Č.

雲南驛爆擊奮戰談

宮丸大尉

敵重圍に任務遂行

傷つく僚機に荒鷲空の戦場愛

煙霧がたちこめて観野が利かず敵

現くも皇后翼下がはか | 斉以金一関京下綱めるおされ。 せられて太翔隊の園、「職き間や城を廃し之外、日富富 日赤で御思召の傳達式

救護患者に御仁慈

全身に沸る情熱

宣傳部長 津

田

半島文化推進の中核

總力運動を推進する人々日間

籠球大會半島代表出發

隊一行來滿 半島文人部

と土満縣は牧洋、戦人郡

感激する捕虜 皇軍の溫情に

しからぬとが智器の調査によって で結核罹病のが高い――といい労生闘在田の内地人は牛島へに近し こやうたん』を一層しようと横塚カーた、先づその町上頭として巣獠い二日年自襲人に願い入脈から『質び』町候郷増融にのり出すことに至い「雅朗、紫顔としても大産師附架の一郎と麒綵、その慇慨繁を練って せ 内地人の耀强に當局乘出す

不易の日本の國際の研究をこつ 卒業する年観黙事職が勃發したこつとしてはげんでゐた、微の

が年であった後は、いつの間に てゐた、少年時代氣のあい か、烈々たる整國者に成長



新聞成 靴 卸業 組合 新聞成 靴 卸業 組合

私のソバカス取が話!

and a

グチペ NAME TO SERVE

會株 社式 市東區全橋五丁目 宅商 會





舊社名 和 名

變更廣告





五日の第一次後国は繰りの計

前線偲ぶ夜警

至襲時の入場料

既建は、劇場など興行助の防空、東京・巴(飲金融業の供省元大

防空設定、資林などの整理、おいて個量報酬の結果、防空

および、三季時の機能その他に開

大野、海本・町、田野東島一〇) 「無加藤ニテ本朝へ一部、選科へ二級ノ無線油 人本的(田曽アレ

部



引換場所始

東洋經

商議挺身隊員の報告

かを内

東洋輕金屬株式會社

金融株式會社東京支店 目乱番地豆 三鑛館 三一三銭館 量憑

ルミラウ語を生き付く分類に係るでは り、換、公、告 本衙 本 清 湖 大 場 場 場 場

似鄉

M2-14-1月1九日を助度御願中上候 若 草 映 畵

忘年會ご贈 答品の授受

店是

办 / 承

- > 劇

一日二十名まで受付 日二十名まで受付 時より曾五見時十島 日二十名まで受付

馬車各種製作

一直

指般人大**運** 導解事**鑑命** 決百定**命**

ずが運輸

國 (用車

乞贈 會

数大·京市 社會式棒膜製內之山 光洁器

置内に極策能な品

節の中に載へてこそその成果は場所の中に載へてこそその成果は場に赤

深酸の時間に深度が出設所では野く棉仁】総径園氏圏げて附る根域

八海所長を眺端に全職県の滅ぐ赤

治安整備に挺身

開中生八粁行軍

無法必要■十五国同説町

貯蓄成績上乘

嚴さ加はる警戒網

防犯防火に本町署徹宵の陣

だいちだんの指電がかけられて

白十餘萬人を擁し堂々進軍

たる

戦捷一 年の府政

今や日本

【坡川】暮から

開仁一八、九〇四令次原二元、 成一〇、六七一令利川三一、七 成一〇、六七一令利川三一、七 元八令英國二元、 田二八、五〇八令後 【婉伽】この年を安らかに送るや つになるとも民家さんのお棚です

氏、組合員は十四

国はひき、智はチアノービを慰し始めた。

最 高 基 0 **\$**

高雅な香味と明

劈頭に贈る國民『高協』が新春に

正月

五一日まで

(三幕五場)

「本意知度トニ人語」 シテルビテロップ和 東三月干真公理

海海湾部の 農 書 リス 会 の 武 勇 傳

ヒル十二時・ヨル六時半開演

(書夜) 回

劇 変に森 変に本 なる。 る。

り窓も

常を銀化粧で飾つたがり答の歌 歌の諸関は刎織、外金麟の一年の豐年を燦黙するかのやうに ふ農家に、燈油、

文川郡民の、愛歌へ の精神統一と職魔奉公党 足のため折角の徹底祭も聊みが なので忠北温では脳吹生産

首人の沸る赤誠

前上、不良品の一揃に努力を

(利) ない

選者は正確な統計はないが約百 産業戦士の顯功章

年槍で増配につとめて來たが更 にも組織的な保護と指導に言

について近では從來網海苔

海苔等の増産へ

《助氏の忌』の学を取止め、代るに決戦機許を一ぬやう自職や申音せた、また公蔵の公益補助五」してまづウキンドの《跡襲新年》「松と注意のみとし疾患許手を選ば

國民職時生活脈調運動に参加した 京城府内各百貨店では、さらにそ の運動を具能化するために、修年

門松や簡素な百貨店 肅自の年新

の動成を明朗にして、野西郷二年

は頭部の攻受政金不足を種域する。
との心能が反映して好る無が著し、ついたの心能が反映して好る無が著し、ついたの心能をがし、明明の心能が反映して好る無が著し、ついたの心能が反映して好る無が著し、ついたの心能が反映して好る無が著し、ついたの心能が反映して好る無が著し、ついたの心能が反映して好る無が著し、ついたの心能が反映している無いない。

中央試験所三齢技験、村山技師、総当、他に流球、城大縣職忠仁氏総当、他に流球、城大縣職忠仁氏

が第一線で鬼論の位き隊と振び

夜は高京観道州等が同院を定職・一戦を行うたでは高京観道州等が同院を定職・一戦を行うたった。 窃盗ぐんと減る い東大門署管内

局所長は次の近く認る 選成への陰逍遥の甲斐あつて顧内 しい足職を見せて

語一氏の後代として原書された品 成出解等が外子は長端日に解する と同ない。 とは十八日午後、時十八支が記着 で、関係部位多数の出述へを受け で、関係部位多数の出述へを受け で、対象を使けることが、職

福田城東署長着任の辯

かねてから人選中の後代組合長は 給組合長決る

『といり、井間 君の機可八元 殿り果でた兄の姿……。 しみが込みあげて、彼

林全金 明昌兌 善根鎮

装 演 原 置 出 作

を獲得を加えるとである。
を変える。

時計修繕技師等

元 (1000mの 100mの 100mの

正月元旦四五日間畫夜二回

加民

二號型(五行)

ΠÊ

月公演









タイピスト生統の別が、一個の一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、

國 濟 画















大いなる祭 [22] 中野 實(作)

れた朝鮮高融と日本西原の

歴史の日(十)

が解な響をこもらせて

病院の収別的の出来がどうた。た 動けづけで見ると、やつばり、 整中で駈け出した。 井岡が倒れた血まみれの門を使

月や

高大へんで 思の兄は

無試験人學所可與問題聯究經歷 雙作會社技術音樂成字目的4 医霍迪部中三烷唑 "養料」年該卒 師升潔 形胸鄉汀縣 顯而智士及劍駕本科 中常 穩定,體科一年等多) 跨電岩 週间青鹼和層林省內透陽銀 中野高等無線電信學校





生業 計で入 が入 飲養 --般衰弱•心身過勢 神經衰弱•肺 結 核 虚弱小兒·食慾不進 軟膏葉

与《監計指展末》社會









樹でくさきに、暗避した 防川兼

御嘉賞の御言葉を賜ふ

理認仰付けられた機御部を退下

北阿戰線危機

砂川中將ら歸還四提督等内

野英一、霧域造両海軍労將は古

ル・パテ東方金地域は完全に協権 建攻と反隔地取の苦戦をも認めて金郎的に後駆し今やメジエス・エ | 同時に右両地屬における機能取の

大大・本日一時四ンコツクおよび同

特別

なき限り

翌生せざる限り休留するもの

毎月の

衞生に……

中風。高

血壓·神經

痛

治

原因を明に上

た

今津博士の素晴しい研究

治でない事を確め ば治る。 決して不 御生的で携帯に便利な

滿

議會側も

V決定した。 委員長理事は未定

敷機を炎し 雲南驛を 敵、應戦の遑もなり

れたのに勤し資際両

田收、豊田農吉、中島強領次、縣夫、鶴見 祐柳、東 郷質、農 田 中寅、田逸 七六、高嵐、修郎、田 中寅、田逸 七六、高嵐、修 田 俊雄、下出 藜雄、助川 啓四 田俊雄、下出 藜雄、黄 縣 原陸 朗、島

群任本府技師(七等) 國林島動務 林業試驗措養師 野崎 伸三 林業試驗措養師 野崎 伸三

猫

上砲火は終始沈默、また敷り兆戦ら大の戦果を收めたり、地上にありての戦果を収めたり、地上にありている。 が方全機無事歸還せり 【託】製商醫は昆明四方約二百キロ醫ビルマルートの要能

り舞臺

赤軍の反攻を粉碎

吹雪を衝いて獨ソ兩軍死鬪

線戰部東

%に至ったが、

齊木大東亞相

|| 任道警視(八等) 臨清北望

京്道技師(七等)京畿道在西京護道技手 洲崎石

動を命

利合続ノモルホ書版の、Aンミタビカ環

が記載を

學校泰仕品有

(慶北) 道立魏院墓

ヒラノ

傳部長語る

當面の問題協議

购 教授 俊

遊

| きょう | explication | 概し來る敵機もなく地上の防空の影觀に敵な痕様名の優に達し 據點潰

柄の月明を到した。スコー地區の運しいはれる | 「環報によれば|| | 野歌は廿六日を持| | 石巌を加へ多大の戦闘を駆けたとであり、 ならびに北方道路上の輸送部隊に

飛行場数ケ所およびモスコー四方「【東京電路】

上龍殖產局長談

國體理念の實踐

議に出席した、會議は午前十

めて同十一日時五十分開式した

物に下された的頻をかくの虹くに

それは、関民総力を

戲

肝臓

有効主要成分

A. **ビタミン** ABCD…L B. 蛋白質、螺分 ヘモグロビン C. 肝臓 全ホルモン D. 膵臓 全ホルモン

血液

諸既知分の

脾臟

呼症 保 夜 心 結構性語 調 常 既 疾 題 動 對 症 題

注主席、多大の概器を の一脳

| 100 m | 100

教育の発生の主義の主義の主義を表現の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現している。

繁光 逐めるのみ



録音

小磯總督、

新春の決意を語る

ける總督府御用納式

脚走窓よせまる。

報 産 わ 早 長局務事一

かいを他し、販売屋裏を経載したのからざればなり。次宮しく嵌へからざればなり。次宮しく嵌ったり。次宮しく嵌ったり。

特の域に謝し、下は鷗民の深郷 に報いんや。此、族が極間の在 に報いんや。此、族が極間の在

こなく、東海の小路域を軸のよ | 二塁子に在しまし、天下の物協働の御事を遂げさせ給うたばか | 色せられる、天皇は牽削天皇の第5天皇の御攜靫を御鰕永遼ばし | の大部と印がれ給ふ明治天皇にあ

おと信ぎれた。御歌位歌ばされて日本帝國は方向を坂ふのでなければ日本帝國は方向を坂ふのではない

大政復古の

大號令

(±)

代の元点でもあつた。全國から忠應四年の正月は、また新しき

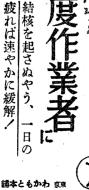
世態 換寫… われらの覺悟… 中頭 初感… 新年號

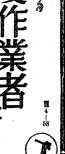
漫

精 か



です。 では、新陳代謝を促進して著 み、新陳代謝を促進して著 の外グルタチオンを含 筋肉を酷使する人には多量 **腕わかもとは 豊富なビタミのビタミンBが必要ですが 約力の増强を闘ります** 一一週六十錢 協定使あり





毎日渡北る 强度作業者























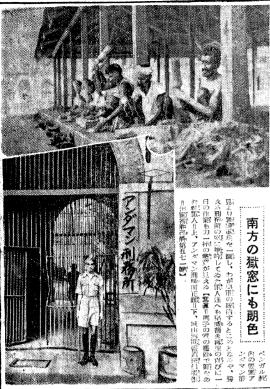


方の獄窓にも朗色

けふ御夢内

徴兵制に備へ内地でも

雑誌、單行本に一齊減頁人一册、時代へ





糖酸

市場 場で原

1

州 九日ョリ

久々の大嵐寛壽部 **少**字

























歌秋岡南會 京城府期治町一丁目京城府期治町一丁目市域、五間六國



詫

決戦教育を練 新春四日

から研究會

日窒工場視察

簿 āĒ

或

(矢野橋村艪)





